

◆活動団体

団体名：NPO法人湯来観光地域づくり公社  
 連絡先：TEL 0829-85-0670 メール：info@e-yuki.net  
 URL：https://e-yuki.net

◆活動内容

浅野藩士で絵師の岡岷山（おかみんざん）の足跡をたどって湯来の古道を歩き、描いた絵と見比べながら湯来の文化や歴史に触れる豊かな時間を満喫する。

岡岷山は広島藩7代藩主浅野重晟（しげあきら）に仕えた藩士で精密画を得意とした。江戸時代後期の1797年に、湯来を經由し北広島町の都志見まで写生旅行をおこない「都志見往来日記」と「都志見往来諸勝図」を藩主に提出した。

これらを手掛かりに江戸時代から残る湯来の古道をめぐる5つのコースを設定した。各コースのパンフレットを作成し、岷山の描いた風景を現在と比べながら湯来を散策するガイドツアーを行っている。

令和4年度は、中国建設弘済会の補助をうけ、絵を描いた位置を示すリーフレットを作成した。そのうち、現地5か所に案内板を設置した。

令和4年度のガイドツアー「江戸の湯来を歩く（えどゆき）」の概要

令和4年度は新型コロナウイルス感染の拡大がやや落ち着き、計画した8回のガイドツアーをすべて挙行することができた。累計で63名の参加者があった。

<ツアーごとの日程とコース、参加者>

4月 2日（土）湯の山温泉・お花見コース	2名
5月14日（土）石が谷峡コース	3名
6月 4日（土）湯来温泉・船岩コース	10名
7月23日（土）大森神社・白井の滝コース	6名
8月27日（土）湯の山・たらたらコース	12名
9月24日（土）湯来温泉・船岩コース	12名
10月29日（土）石が谷峡コース	11名
11月12日（土）客人神社・十文字コース	7名
計63名	

<ツアーの実施状況>



湯来の図書館で、岷山が描いた3枚続きの大作「水内」を前に説明したあと出発。

（湯の山温泉コース）



今は通れませんが、古道はあの電柱の前を通過していました。

（白井の滝コース）



（たらたらの滝コース）



(白井の滝コース)



(たたららの滝コース)

参加者の体力に合わせて歩くスピードを調整した。

参加者が疲れたところ休息を兼ねて植物の説明を行なった。

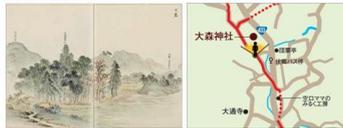
<岡岷山が描いた絵と場所を示すリーフレット、描いた場所の現地案内板作成>



(大森神社に設置した案内板)

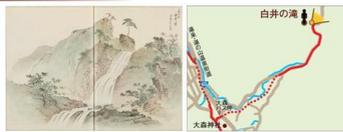
1 大森<大森神社>

平成3(1991)年の台風で壊滅的な被害をうけるまでは鎌倉と大森だった。途中から一本に分かれた形があった。...



2 白井ノ瀧<白井の滝>

瀧は、東郷山にむかう林道の左下において、林道からは見えない。...



5 水内<瀧の山入口・瀧の山温泉・妙安寺付近>

見聞きや秋の夕暮の大作。中央は瀧の山温泉、旅館や酒蔵、石神なども詳細に描いている。...



中国建設弘済会の補助をうけ、岷山の絵と絵を描いたと推定した場所を示すリーフレットを作成した。

さらに、地権者の了解が得られた場所5か所では、岷山が描いたことを示す現地案内板を設置した。

(作成したリーフレット)

令和3年度に湯来交流体験センター内に設置した「湯来古道案内板」とあわせ、来訪者が湯来古道を自由に散策することが容易になった。現地案内板については、今後も引き続き地権者の了解を得て設置を進める予定である。